

# 岐阜薬科大学紀要

## 第 1 號

昭和26年3月31日

### THE ANNUAL PROCEEDINGS OF GIFU COLLEGE OF PHARMACY

No. 1 1951

#### 目 次

發刊の辭	学長 宮道悦男	1
研究報告		
五加皮の成分研究 (第1報)	嶋野 武, 窪田 力	2
栝樓及び王瓜の生薬学的研究 (第1報)	嶋野 武, 吉田 裕	4
クロカワの色素成分研究 (第1報) (色素 Leucomelon について)	赤木満洲雄	16
クロカワの色素成分研究 (第2報) (Leucomelon の合成)	赤木満洲雄	22
S-オキシキノリンの水銀化合物について	長瀬雄三	26
マーキュロクロム製造条件の検討	長瀬雄三, 大野武男	20
チオウレタン誘導体の合成及び駆虫性について	横山復次, 栗原藤三郎, 宮原顯, 北村二郎, 岩田清法	36
イチヨウ葉のフラボン化合物ギングゲチンの構造研究	中沢浩一	46
モノヘテロダイフェニール化合物の研究 (第1報)	栗原藤三郎	56
カルバツオール誘導体の研究		
モノヘテロダイフェニール化合物の研究 (第2報)	栗原藤三郎	66
カルバツオールのニトロ化		
モノヘテロダイフェニール化合物の研究 (第3報)	栗原藤三郎, 丹羽弘司	70
カルバツオール誘導体の電解還元		
モノヘテロダイフェニール化合物の研究 (第4報)	栗原藤三郎	74
カルバツオール-9-ヒドラチン誘導体の合成		
モノヘテロダイフェニール化合物の研究 (第5報)	栗原藤三郎	76
カルバツオールのスルホン化について		
モノヘテロダイフェニール化合物の研究 (第6報)	栗原藤三郎, 丹羽弘司	83
カルバツオールのハロゲン化について		
モノヘテロダイフェニール化合物の研究 (第7報)	栗原藤三郎	85
ベンゾカルバツオール誘導体の合成		
ロダン系ズルフオンアミドの合成	高取吉太郎, 西田日吉, 奥田高千代	88
文化史的に見た独逸語の研究	三箇 清	94

岐阜薬科大学

岐阜市九重町3丁目